

～第2次東海村環境基本計画の進捗状況～

「とうかい環境村民会議」による平成30年度の活動をご紹介します！

村では、平成24年度から平成33年度までの10年を計画期間とした第2次東海村環境基本計画(平成24年3月策定)に基づき、「自然豊かな環境を一人ひとりが力を合わせて守り育て ライフスタイルを見直し 持続可能な社会を創造する」という理念を達成するため、村民・事業者・行政が協働で環境施策を推進しています。

今回は、施策の実行主体として村民の立場から活動する「とうかい環境村民会議」の皆さんの活動状況を紹介いたします。

【問い合わせ】環境政策課環境計画・緑化推進担当(☎282-1711 内線1454)

自然共生社会部会

自然と共生できる社会を目指して

- ▽里山(「押延ため池いこいの森」)の整備
- ▽外来生物(セイタカアワダチソウ・オオキンケイギク)の除去
- ▽水神堂、前谷津、天神山の整備活動への協力



昨年5月、総合福祉センター「絆」周辺の緑地帯で、外来生物の除去作業と動植物の観察会を行いました。

押延ため池いこいの森は、林床の下刈りや回遊歩道の整備が進み里山らしくなり、地域の自然観察会が行われました。



循環型社会部会

限りある資源でゴミを出さない暮らしへ

- ▽3R(リデュース・リユース・リサイクル)活動の推進
- ▽家庭での生ごみ堆肥化に関する学習会・交流サロンの開催
- ▽生ごみの水切り啓発等



リユース推進のため、不要になったベビー・子ども服を必要な方へ譲渡する「とうかい・ぐるぐる市」を、環境フェスタや白方交流会まつりで開催しました。

生ごみの減量化を目指して、生ごみの堆肥化について村民向けの学習会を開催しました。



低炭素社会部会

車・エネルギーを賢く使う低炭素社会へ

- ▽エコドライブ・自転車利用促進・節電キャンペーン
- ▽自転車の走りやすいまちづくりのための意見聴取
- ▽二酸化炭素排出量実態調査



村内を自転車で試走した3年分の調査結果を白方交流会まつりで公表。自転車の走りやすいまちづくりを目指し、バリアフリー緑石の設置や適正な標識の表示について、住民の方から意見聴取を行いました。

生活環境部会

安全な暮らしと豊かな環境を目指して

- ▽村内の湧き水の水質検査
- ▽ごみの分別・減量に向けた啓発活動
- ▽舟石川・船場地区の神社や石仏の現状調査



ごみゼロ推進室や循環型社会部会と協力し、食生活改善推進員連絡協議会と「エコクッキング教室」を共催。ごみの分別や生ごみ3キリ運動について講座を行いました。

会員を募集しています！

とうかい環境村民会議では、上記の部会活動のほか「とうかい環境フェスタ with キャンドルナイト」の開催や環境基本計画の監査など、さまざまな活動を展開しています。村の環境を守るため、一緒に活動しませんか。興味のある方はとうかい環境村民会議ホームページ(<https://www.tokai-kankyou-sonminkaigi.com/>)をご覧ください。とうかい環境村民会議事務局(環境政策課内 内線1454)へお問い合わせください。